



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校
白山市立白嶺中学校
第11号
令和6年12月20日

中学生が校舎の冬支度をしてくれました ～ありがとう～



今年も中学生全員と教職員で「冬支度」^{ふゆしたく}を行いました。積雪や屋根雪から校舎を守るため、雪囲いや防雪ネットを取り付ける大仕事です。重い雪囲いの板を何枚も運び、取り付ける作業や2階から垂らした防雪ネットを結びつける作業は、一人ではなかなか効率よく行うことができません。声を掛け合い、手を差し伸べ合って作業をします。誰もケガをせず、予定時刻より早く冬支度が完了したのは、学校のために黙々と、最後まで真剣に取り組むことのできる中学生であったからです。



5, 6年生の中学校授業体験!



11月14日(木)に白峰小1名と白嶺小4名の6年生が中学校生活を体験しました。英語の授業では、松見先生やパウロ先生(ALT)とともに、活発に英語で伝え合うことを楽しみました。



代表の中学生から、中学校ならではの生活スタイルなどを学び、部活動も体験しました。

今年も優秀賞に輝きました! [花いっぱいコンクール]



本校の「白嶺っ子フラワーガーデン」が、石川県の花いっぱいコンクールで今年も優秀賞に輝きました。表彰式では審査員長から「白嶺っ子」の皆さんにねぎらいの言葉がありました。「今年は昨年以上に暑い日が続き、どの地域でも上手く花を咲かせることができなかつた。そんな中でも、あれだけ美しく咲かせるのは大へんだったと思う。」と



そして、表彰式の後も、「白嶺の子どもたちは花のような弱い立場のモノに優しい心で接することができているから、花も美しく咲こうと応えてくれるのだろう。素晴らしいその心をつつまでも大切にしたい。」と審査委員長はおっしゃっていました。

今年も小中学生全員で、約300のプランターに花を植えました。あの時「頑張れ」ではなく「いっしょに)がんばろう」と声をかけたからですね。小学生は花の片付け、中学生はブロックや板、プランターの後片付けなど力仕事を担当してくれました。子どもたちには来春に向けて、一段と美しい心が育っています。



表彰披露



- ◎第60回花いっぱいコンクール(石川県) 優秀賞 白嶺小中学校
- ◎白山市緑と花のまちなみ賞教育施設の部 優秀賞 白嶺小中学校



中学生県駅伝出場！



第75回石川県中学校駅伝大会に男子代表選手が出場しました。

うのけ総合運動公園陸上競技場発着
18.0Kmを6人でつなぎ、67分56秒でゴールしました。出場選手(出走順)
2年山本隆次 3年辻悠心 2年永井貫太
1年山口三步 2年加藤尊勝 1年川端一徹



ふくひまの種、 再び福島へ

福島ひまわり里親プロジェクトで預かったヒマワリを、小学生は大切に育てました。大きく花を咲かせたひまわりは、みんなのがんばる姿を力強く応援しているようでした。その花たちが残してくれた種を、小学生が協力して集め、再び福島へと送りました。福島では、種から油をとったり、また来年、全国に旅立つ種を仕分けしたりしています。今年も、福島の人たちからお礼の手紙が届くことでしょう。

小学生焼き芋パーティー開催！



小学生は全校で焼き芋パーティーを開催しました。楽しいだけの会ではありません。めあてを「みんなで協力してやきいもを作り、達成感のある楽しいやきいもパーティーにしよう！」と、自分たちで決め、この日に向けて、芋を育て、掘り、パーティーを準備してきました。

だからこそ、焼けた芋の味は格別で、生涯の思い出になることでしょう。



表彰披露

◎白山市図書館を使った調べ学習コンクール【佳作】 菊地香帆(6年)

◎白山市読書感想文コンクール【佳作】 関 千花(1年) テイラー室谷丈偉(2年)
新田紗良(2年) 新敷結翔(3年) 常少凜音(4年) 山田明佳里(4年)
常少彩葉(5年) 山本麗心(5年) 菊地香帆(6年) 増田奈那(6年)

◎白山市読書感想画コンクール【優良】 山口晴之(4年) 菊地香帆(6年)
【佳作】関 千花(1年) 山口 陸(1年) 常少つばさ(2年) 新田紗良(2年)
新敷結翔(3年) 山下杏珠(3年) 常少凜音(4年)
川端小花(5年) 山下七色(5年) 増田奈那(6年)

◎第41回石川県児童硬筆書写作品コンクール【特選】 常少凜音(4年) 菊地香帆(6年)
【入選】 山田 幸(2年)

◎白山市新人駅伝大会 男子学校代表の部 第6位 39分28秒 選手紹介は出走順
山本隆次(2年) 永井貫太(2年) 山口三步(1年) 川端一徹(1年)

◎第38回石川県中学生学校給食献立コンクール【優良賞】 関 陽斗(1年)